

緊急開催

『能登半島地震での活動の実際 —ボランティア助産師からの報告—』

災害時には助産師として活動する思いをお持ちの方は多いかと思えます。一方で、実際に災害の現場はどのような状況なのか、助産師として何ができるのだろうかという思いもあるのではないのでしょうか。

今回、講師としてお迎えする宮本幸枝さんは、能登半島地震で発災直後から無償有志 NPO ボランティア活動として被災地に入り、多職種と連携しながら避難所訪問、妊婦健診、乳房ケア子育て相談等被災環境に合わせてフレキシブルに活動を展開されました。

当日は、車中泊や避難所で繰り返し活用できるトイレの作成方法の演習や実際現場で使用した物品の展示もあります。

日頃より災害に備えるためにも、助産師の具体的な活動内容を一緒に学びませんか。

【講師】 特定非営利活動法人 MAKEHAPPY

(一社)大阪府助産師会会員 宮本 幸枝氏

【日時】 令和6年10月19日(土)

11時～12時30分

10時30分から受付開始

【会場】 大阪府助産師会館 3階研修室

* 申込方法: 日本助産師会会員専用ページ <https://mypage.midwife.or.jp/>にログインし、会員マイページからお申込みください。ID、パスワードがわからない方は、日本助産師会にメールでご確認ください。非会員・学生の方は、日本助産師会会員専用ページのログイン画面下のボタンから登録し、お申込みください。

* 定員: 100名

* 申込期間: 令和6年8月20日(火)～令和6年10月15日(火)

* 参加費: 無料

* 資料等: 会場で資料配布はされませんので、会員マイページより、受講する研修会选择し講義資料 URL よりダウンロードをしてご持参ください。

演習のため、新聞紙4枚、45Lのゴミ袋1枚、輪ゴム4本をご持参ください。

一般社団法人 大阪府助産師会

〒543-0032 大阪市天王寺区細工谷1丁目1-5

TEL:06-6771-6537(平日 9時～17時)

URL:<https://www.josansi.org/> E-mail:kensyu-mousikomi@josansi.org

企画・運営:大阪府助産師会 災害対策委員会

